|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事件名　離婚　請求事件 | 訴　　　　状 |  |
| 訴訟物の価格 | 円 |  |  |
| 貼用印紙額 | 円 |
| 予納郵便切手 | 円 |
| 貼用印紙　裏面貼付のとおり |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 家庭裁判所御 中令和　　　年 　　月 　　日 | 原告の記名押印 | 印　 |
| **原　　　　　　告** | **本籍** | 　　　　　　　都　道　　　　　　　府　県 |
| **住所** | 〒　　　－　　　　電話番号　　（　　　）　　ﾌｧｸｼﾐﾘ　　（　　　）　　（　　　　　　　　　方） |
| **フリガナ****氏　　　名** |  |
| **送達場所****等の届出** | 　原告に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。　　□　上記住所　　□　勤務先（勤務先の名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　〒　　　　－　　　　　電話番号　　　（　　　　）　　　　　住　所　　□　その他の場所（原告又は送達受取人との関係　　　　　　　　　　　　　）　　　　　〒　　　　－　　　　　電話番号　　　（　　　　）　　　　　住　所 |
|  | 　　□　原告に対する書類の送達は、上記の届出場所へ、次の人に宛てて行ってください。　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　（原告との関係　　　　　　　　　　　） |
| **被　　　告** | **本籍** | 原告と同じ |
| **住所** | 〒　　　－　　　　電話番号　　（　　　）　　ﾌｧｸｼﾐﾘ　　（　　　）　　（　　　　　　　　　方） |
| **フリガナ****氏　　　名** |  |
| **添付書類** | □戸籍謄本（甲第　　　号証）　□年金分割のための情報通知書（甲第　　　　号証）□甲第　　　号証～　第　　　号証　□証拠説明書　□調停が終了したことの証明書□証拠申出書　□　 |
| **夫婦関係の形成又は存否の確認を目的とする係属中の事件の表示** | 　　　　裁判所　　　　　　／令和　　　年（　　　）第　　　　　　号事件名　　　　　　　　　事件　／　原告　　　　　　　　被告 |

（注）　太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

|  |
| --- |
| **収　入　印　紙　貼　付　欄** |
| 印紙額は、裁判所の窓口で確認してください。印紙に割り印はしないでください。 |

|  |
| --- |
| **請　求　及　び　申　立　て　の　趣　旨** |
| 原告と被告とを離婚する。（親権者の指定）□　原告と被告間の （平成・令和　　年　　月　　日生）、 （平成・令和　　年　　月　　日生）、 （平成・令和　　年　　月　　日生）の親権者を　　　□原告　□被告　と定める。□（慰謝料）□　被告は、原告に対し、次の金員を支払え。　　□　金\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_円□　上記金員に対する\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_から支払済みまで年\_\_\_\_\_\_分の割合による金員（財産分与）□　被告は、原告に対し、次の金員を支払え。　　□　金\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_円　　□　上記金員に対する離婚判決確定の日の翌日から支払済みまで年\_\_\_\_\_\_分の割合による金員□□（養育費）□　被告は、原告に対し、\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_から 、 、 、が\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_まで、毎月\_\_\_\_日限り、子一人につき金\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_円ずつ支払え。□（年金分割）□　原告と被告との間の別紙\_\_\_\_\_\_（年金分割のための情報通知書）記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、□　０．５　□（　　　　　）と定める。□訴訟費用は被告の負担とする。との判決（□及び慰謝料につき仮執行宣言）を求める。 |
|  |
| **請　求　の　原　因　等** |
| １⑴　原告と被告は、□昭和　□平成　□令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に婚姻の届出をしました。　⑵　原告と被告間の未成年の子は、□いません。　□次のとおりです。　　　 　　　　歳（・令和　　年　　月　　日生）　　　 　　　　歳（・令和　　年　　月　　日生）　　　 　　　　歳（・令和　　年　　月　　日生）２〔調停前置〕　夫婦関係に関する調停を　□しました。　　　事件番号\_\_\_\_\_\_\_\_家庭裁判所\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_平成・令和\_\_\_\_\_\_年（家イ）第\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_号　　　結　　果　平成・令和　　年　　月　　日　□不成立　□取下げ　□（　　　　　　　　　）　　　理　　由　□被告が離婚に応じない　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　□条件が合わない（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　□していません。　　　理　　由　□被告が所在不明　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）３〔離婚の原因〕　次の事由があるので、原告は、被告に対して、離婚を求めます。　□　被告の不貞行為　　□　被告の悪意の遺棄　　□　被告の生死が３年以上不明　□　被告が強度の精神病で回復の見込みがない　　□　その他婚姻を継続し難い重大な理由　その具体的な内容は次のとおりです。  |

（注）　太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |